

報道関係者各位

2007年6月19日

RFID¹を使用した日本最大規模の物流センターが千葉県柏市に誕生。

ファンケル 新物流センター開設のお知らせ

2008年6月稼動予定。

株式会社ファンケル

株式会社ファンケル(以下、ファンケル)は、このたび、お客様へのサービスレベルの向上と物流業務改善を目的に新物流センターを開設することになりました。ファンケルが取り扱う化粧品、栄養補助食品、発芽米、青汁(冷凍除く)、雑貨等の全ての製品を一括、一貫して管理・配送できる物流体制を敷きます。出荷業務は管理運営の効率化を図るため株式会社日立物流(以下、日立物流)へ委託するとともに、日本電気株式会社(以下、NEC)の物流倉庫管理システム(Warehouse Management System²、以下WMS)と株式会社ダイフク(以下、ダイフク)の物流機器を導入いたします。

複数に点在する物流拠点を千葉県柏市に集約

ファンケルでは、通信販売チャネルを中心に、直営店舗、一般流通販売、海外の各チャネルを展開しておりますが、お客様ニーズの多様化や事業規模の拡大により、ファンケルが自社展開してきた千葉・横浜・滋賀の各物流センターと外部委託を合わせた、8ヶ所の多数拠点による物流業務では、お客様への配送日の遅延や物流拠点間移動によるコスト増、在庫管理の煩雑化などの問題点が顕在化して参りました。こうした問題を解決するための将来にわたっての物流体制及び物流拠点整理を踏まえた再構築をするものです。

出荷ラインの制御にRFID(無線ICタグ)を全面的に用いた日本最大規模の物流センターが誕生

この度開設する物流センターは、日立物流が千葉県柏市に新設する倉庫(延床面積約11,000坪)内の約4,000坪のスペースを使用するもので、現在複数に分散されている出荷業務を集約します。同物流センターではダイフクの最新鋭物流機器を導入することにより、受注から出荷までのリードタイムの短縮を図ります。また、NECのWMSを導入し、入出荷作業の管理、物流機器との連携を行うことにより、顧客満足度の向上及び作業効率の向上を図ります。

新物流センターは、複合販売チャネルを集約し運営管理する物流センターで出荷ラインの制御にRFID(無線ICタグ)を全面的に用いた物流センターとしては日本最大規模となります。

稼動は2008年6月を予定しています。

新物流センター開設により期待する効果

物流拠点の分散による別送お届けの解消と、当日出荷可能時間の延長によるサービスレベルの向上

作業実績管理による「適正在庫」と「物流コスト」の“見える化”推進

WMS導入および既存システムの改修による物流業務の高度管理化

物流拠点集約による在庫削減と、業務委託によるコスト削減での物流センター運営の効率化

ファンケル 新物流センター概要

名 称：『ファンケル 新物流センター(仮称)』
所 在 地：千葉県柏市十余二506-1 (株)日立物流 北柏第2物流センター(仮称) 内
延床面積：約4,000坪

<ご参考> 日立物流 北柏第2物流センター(仮称) 概要

敷地面積：約11,000坪
延床面積：約11,000坪
建物仕様：鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造) 6階建

用語解説

1 RFID(無線ICタグ)

Radio Frequency Identification の略。微小な無線チップにより人やモノを識別・管理する仕組み。流通業界でバーコードに代わる商品識別・管理技術として研究が進められてきたが、それに留まらず社会のIT化・自動化を推進する上での基盤技術として注目が高まっている。

2 Warehouse Management System

倉庫内作業に関わる全てのデータ管理を行い物流現場に則した細やかな在庫管理を実現すると共に、倉庫内作業支援及び物流機器システムへのリアルタイムな作業指示による作業効率の向上等の効果が得られる。

以上

本件に関するお問合せ先

株式会社ファンケル

広報部 広報グループ：大塚肇

〒231-8528 横浜市中区山下町89-1 ファンケルビル8階

TEL.045-226-1230 / FAX.045-226-1202